

まちづくりネット ニュース (第22号)

秋号 2020.9.1



発行所 三芳町協働のまちづくり
ネットワーク運営委員会
委員長 渋谷 弘
三芳町藤久保 1100 番地 1
三芳町役場自治安心課内
電話 049-258-0019
F A X 049-274-1009

\\ グリーンサポート隊特集 ♪ //



○グリーンサポート隊の発足

みどり環境グループ内で意見交換をしていく中で、雑木林の実態を調べて具体的にできることを検討することになり、2009年のゴミゼロ DAY に役場近くの雑木林でゴミ回収作業を実施しました。実際に雑木林の中のゴミを集めてみると、大きな家電製品やタイヤなどが不法投棄されており、わずかな時間で200キロ近いゴミが集まり、この活動を通じて町内各所に残る雑木林を次世代に引き継いでいくには継続的な整備・保全活動が必要であることを痛感しました。

○活動場所の選定

三芳町の雑木林はすべてが民有林です。雑木林の整備・保全活動するとなると、地権者（地主）の了解を得られないと活動場所の確保もできない状況でした。皆様に親しまれる場所でいずれは環境教育もできる場所を探し、県が緑地整備事業を実施した緑地公園隣接地を選定、地権者の了解を得て、県の担当部署と町の環境課と当時発足したばかりのグリーンサポート隊、複数の地権者と4者協定を締結し、私有地内で整備保全活動ができる条件を確定しました。当初は、役場周辺の雑木林2万8千㎡を活動場所として確保し、その後周辺2万㎡を加え、更に唐沢小学校隣接地を追加。現在は総面積5万8千㎡で整備・保全活動を実施しています。

○活動開始

2009年11月15日、応募いただいた総勢60名のボランティアの皆さんで間伐、下草刈り、林内のゴミ収集などを行いました。約2千㎡の林内を3時間近くかけて作業し、見違えるほどきれいになったのを覚えています。終了後に総会を開催してこの日をもって正式にグリーンサポート隊が発足、活動を開始しました。当時は刈込機がなく、すべて鎌を使って手作業で草刈をしていました。



第1回作業風景



第1回作業後

写真で見る通り、林内は草が生い茂っており、草の中に空き缶、ペットボトル、家電製品などのゴミが埋もれていました。草刈後は刈り取った草を集めてゴミ袋に入れ道路に搬出するまでが仕事です。

江戸時代から続く堆肥農業のための落ち葉掃き作業をグリーンサポート隊が初めて行ったのは、2011年1月第11回目の活動です。それまでに落ち葉掃きができるように林床の枝やごみ収集を実施して熊手で落ち葉が集められる状態にして、当日は約80名の方が集まって落ち葉掃きをしました。この間、間伐した林内に植樹したり雑木林の樹木に樹名板を取り付けたりなど皆さんに親しまれる林になるような作業も実施しました。

グリーンサポート隊の活動は現在まで原則月1回(第3日曜日午前9時から12時まで)継続して続いて、この6月で107回となりました。毎年延べ約300名の方に参加していただき感謝の気持ちで一杯です。



初めての落ち葉掃き作業風景



2020年地元の竹を使って製作した新しい堆肥置き場。2021年から使用。

〇活動の成果

①整備・保全活動実施までは、雑草の下に埋もれていた貴重な草花が芽を出して私たちの目に触れるようになったことです。昆虫も増えています。季節毎に雑木林に行き、どのような花が咲いているのか、新しい芽吹きはどんな草になるのか楽しみです。

②活動を継続する間、活動地域が民有地のままで将来に亘り子供たちに残してあげることができるのか会員の皆様と大変心配をしておりましたが、10年間の活動成果と三芳町の江戸時代から続く堆肥農業の一環であることが評価され2016年度に活動地域の内3万㎡がトラスト地として県の認定を受け県有地と町有地になったことで将来への懸念がなくなり、大きな財産として残してあげることができました。

③2018年度には、埼玉県「彩の国環境大賞優秀賞」(大賞1件、優秀賞8件)を受賞し長年にわたるグリーンサポート隊の活動が大きく評価されました。

④今年のコロナ感染症で様々な行動規制がされ、外出がままならない時に、雑木林内の整備された散策路が丁度皆さんの散歩コースとなって、活用できたのは良かったです。

〇これからの課題

①グリーンサポート隊の活動はボランティアで貴重な休日を使いますので、会員の確保が第1です。これまでは幸いに常時70名ほどの登録会員がいて、最近では町外からの参加が増加しています。今後も活動維持のためには、多くの町民の皆様の参加を呼び掛けたいです。

②当初の活動の目標に掲げた雑木林を使った環境教育が十分にできていません。指導者の育成などにも取り組む必要を感じています。貴重な雑木林なので子供達だけではなく大人の方にも林の役割や意義などを知っていただく機会を設定したいと考えています。

③雑木林は、そこに生育する草、昆虫も含め生態系を作っています。希少な植物、昆虫、特に雑木林という特殊な環境でしか生育しない植物もありますのでご理解、ご協力して頂き多くの方々に大事に見守っていきたいです。

④雑木林の状態は生活環境と一体です。温暖化の進展で植物相や昆虫の種類なども変化しています。時間を経過しつつ樹木の観察でその変化を感じてほしいです。三芳町15km²の内、約9%が雑木林で年々種々の理由で面積が減少しています。身近な雑木林に関心をもってほしいです。



子どもたちと丸太切り体験。
一生懸命に丸太を切っています。

みどり環境グループ・
グリーンサポート隊代表
原芳彦

グリーンサポート隊の活動の様子は

グリーンサポート隊

検索

または右のQRコードからアクセス
してください。



イベントで作ったどんぐり工作

参加希望は役場環境課まで！ ☎ 049-258-0019

歩いてみよう！トラスト 14号地



雑木林のいきものたち



サイハイラン(絶滅危惧種)

戦国武将の采配に似ているのでこの名前がつきました。キノコ菌と共生するので、通常の土、家庭では育ちません。



リンドウ

花屋で売っているものよりは紫色が薄く、花も小ぶりです。



フタリシズカ

多年草、初夏に林内群生してみることができます。



ニオウシメジ

国内最大のキノコ。高さ、直径共に 50cm 超え！食べられます。



コゲラ(鳥)

キツツキの一種でキツツキとしては最小、スズメくらいの大きさです。



アオダイショウ

2m くらいあります！無毒です。めったに見ることはできません。

まちづくりネット運営委員長 あいさつ

「手は繋げなくても、心は繋げるでしょう。」

人間の歴史は、大きな自然災害（大地震、大雨、台風など）と大きな戦争、そして疫病の蔓延との闘いの繰り返しと言われて来ました。その中で、まさか自分が生きている時代に、新型コロナウイルスという疫病で地球上すべてが汚染され、命の危険にさらされてしまうとは、思いもよらないことです。

1月の末に、中国でおかしな病気が流行っているという小さなニュースが、3月にはアッという間に、世界中に広まってしまいました。

当初、識者の中でも考えが二分し、大変な危機感を持つ人と、それほど恐れることは無いという意見がありました。3月に入ると、社会的な行動規制が行われ、社会活動の自粛を強いられてしまいました。

私たち協まちネットの活動も、3月予定の「まちづくりフェア」中止に始まって、自転車安全運転講習が中止となり、一部、地元野菜販売支援活動を除いて、ほぼすべての活動が停止となりました。その後、多くの福祉活動や文化活動、スポーツ、イベント、公民館活動等が止まったことで、人と人とのつながりが途絶えてしまいました。

この影響を特に受けたのが高齢者、特に一人住まいの高齢者の方々です。「人に会う」「話をする」「一緒に食事をする」「一緒に歌を唄う」などの活動が、いかに、人間に大きな力を与えてくれたのかを、改めて知る機会となりました。「人と人との間で人間、時と時との間で時間」とはよく言ったものです。

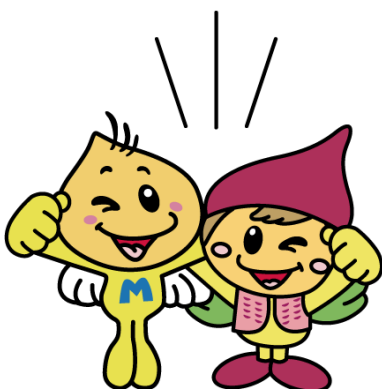
6月から公民館活動が、「3密」を避け、手洗い、マスク着用、消毒の徹底、体調管理などの条件を守りながら、少しずつ再開し始めました。しかし、7月後半から再び感染者が増加し、一日あたりの感染者数が過去最高を記録するなど、第2波、第3波が懸念される状態です。従って、確実に行動制限を遵守しながら、ウイルスの蔓延状況を見定めつつ、出来ることから、決して急がず一歩ずつ始めて行きましょう。

この時期を利用して、改めて、まちづくり活動のあり方について原点に戻って考えてみるのはいかがでしょうか？この混乱が落ち着いた頃に、協まちネットとしての今後について、皆様方との意見交換会を検討しております。多くの皆様のご参加をお願い致します。

7月31日 記

協働のまちづくりネットワーク運営委員会委員長

渋谷 弘





地域のために何かをしたい
昔の趣味をまた始めたい
新しい友達が欲しい…

そんなあなたに！



『まちづくり見本帖』が完成しました！

9月1日より配布開始

※無くなり次第終了

『まちづくり見本帖』はまちづくりに関わる
様々な団体を掲載したお役立ちブックです。

三芳町役場 2階自治安心課

または各公民館で配布しています！

難しいことはありません。

あなたの「好き」で地域とつながりましょう！

私たちと一緒にまちづくりをしませんか？



〈協働のまちづくりネットからのお知らせ〉

・産業観光グループ

みよしっ子野菜市

毎週水曜日午前9時15分～(三芳町役場庁舎内1階)

第4土曜日午前9時30分～(みらい広場)

午前10時00分～(体育館)

※マイバッグをご持参ください

・都市安全グループ

安心安全マップを配布しました！



アイディアレシピ大募集

新型コロナウイルスの影響で今年の農業体験は中止になりましたが、畑の野菜は元気です！
そこで、地元野菜を使ったアイディアレシピを募集します。惣菜、おつまみ、スイーツなど様々な部門を企画中です。詳細は別途チラシ、回覧をご覧ください。たくさんのご応募お待ちしております！

(産業観光グループ)